

## 凡例

- 一 本書は、『「明治の模範村」源村の成立と発展―付、東金地域の幕末と明治維新―』であり、千葉県文書館寄託の「源村役場文書」と東金市上布田猪野裕子家文書により構成されている。
- 一 本書は、平成二十八年山武市教育委員会の刊行した『旧山武町の近現代―旧睦岡村・旧日向村・旧源村の成立と発展―』の旧源村の部分により大部分が構成されている。
- 一 猪野裕子家文書の詳細については、平成二十七年山武市教育委員会の刊行した『旧源村上布田猪野家文書目録』を参照されたい。
- 一 “付、東金地域の幕末と明治維新”については、『東金市史（史料編）』に採録されていない新史料を紹介した。
- 一 史料には通し番号を付し、末尾に目録番号を表示した。
- 一 翻刻にあたっては、原文に忠実であることを基本としたが、旧字体は常用漢字に改め、変体仮名は平仮名とした。
- 一 助詞の者（は）、茂（も）、江（え）、而已（のみ）などはそのままとした。頻出する合字「ㇿ」は（より）と読む。
- 一 明らかな誤字、衍字、脱字は修正または正しいと思われる字を（ ）内に傍記したが、不明の場合は（ママ）を傍記した。平出は二字分、欠字は一字分の空白とした。
- 一 虫損部分のうち、確実に推定できる部分は翻刻し、解読不能の部分は□、「―」などとした。
- 一 史料中には、一部に身分的差別に基づく名称も見られるが、身分的差別を歴史的に研究し、その根絶を期する一助とするため、そのままとした。
- 一 本書の作成にあたっては、千葉県文書館などの協力を得た。
- 一 全体の編集、解説などは加藤時男・川島秀臣・中山文明・青木幸一・鐘田千尋・露久保真紀子の六名が担当した。